



二中生 大活躍！

2学期がスタートして3週間が経ちましたが、これまでの間に対外的な大会やコンクールがあり、素晴らしい活躍をしています。合唱・吹奏楽がともに東北大会出場、英語弁論大会では3年生の関さんが県大会に出場することとなりました。また、岩瀬地区駅伝競走大会でも、男女ともに上位入賞を果たしました。

夏休み中から熱心に練習に取り組んできた成果が表れ、学校全体も活気にあふれています。

関さん1位 英語弁論大会！

8月28日(金)に、須賀川市大東公民館において、岩瀬地区英語弁論大会が開催されました。本校からも3名の生徒が、暗唱の部と創作の部に出場し、関さんが創作の部で1位に、有我さんと有馬さんも暗唱の部でも入賞を果たすことができました。ここ数年の中で一番よい結果を得ることができました。

なお、県大会は9月11日(金)にいわき市文化センターで開催され、創作の部1位の関さんが出場します。



東北大会出場へ！

本校の合唱部と吹奏楽部が、ともに東北大会への出場権を獲得しました。

合唱部は、7年連続の東北大会への出場

東北合唱コンクール 9月26日(土) 秋田県民会館

吹奏楽部は、2年連続の東北大会への出場

TBC・TUFこども音楽コンクール東北大会

10月18日(日) 郡山市民文化センター



《二中生の活躍》

福島県吹奏楽コンクール 金賞

TBC・TUFこども音楽コンクール(管楽合奏)

優秀賞 東北大会出場

県下小・中学校音楽祭(合唱)

金賞(優良賞)

福島県合唱コンクール

金賞 東北大会出場

岩瀬地区英語弁論大会

・暗唱の部 2位 有我紗耶香

6位 有馬 蘭未

・創作の部 1位 関 陽(駄劍場)

岩瀬地区中学校駅伝競走大会

・男子Aチーム 5位 1時間3分19秒

・女子Aチーム 2位 46分05秒

区間賞(5区)名越 美帆(1年)

11分12秒

夏季中学生ソフトテニス大会

・1年好 1位 小森大樹・吉田 翔

・1年好 1位 柏原梨花・小林 愛

3位 三瓶莉奈・鶴沼姫羅々

3位 関口菜々子・佐藤愛華

・1年好 1位 佐藤未羽・橋本千奈

新ALTの紹介！

2学期から新しいALTになりました。

オーストラリア

出身で名前は、

Danielle Lee Barridge

(ダニエル・リー・

バーリッジ)です。英語の授業を中心にお世話になります。

ダニエルからのメッセージ

I am very excited and happy to be an ALT at this school. The staff are lovely and amazing people, and the students are very energetic and kind.

Some students may think English is scary or boring, but I hope I can show them that English can be fun and interesting. I am looking forward to each class, and my time here at this school.

私は、この学校のALTとして、とてもわくわくしてうれしく感じています。職員の皆さんは親しみやすく、おもしろいです。そして、生徒たちは、とても活発で親切です。

生徒たちの中には、英語はおそろしくつまらないものと思っている人がいるかもしれませんが、私は皆さんに「英語は楽しいんだよ」ということを教えてあげられると思います。私はこの学校での授業とここでの時間を楽しみにしています。



女子2位 男子5位 名越さん区間賞!

岩瀬地区中学校駅伝競走大会

3日(木) 鏡石町鳥見山陸上競技場をスタート、ゴールに、岩瀬地区中学校駅伝競走大会が開催されました。気温が上がり蒸し暑い中で大会となりましたが、本校からは男子3チーム、女子3チームが出場し、女子が2位、男子が5位に入賞しました。また、女子の5区で名越美帆さんが、1年生ながら見事に区間賞を獲得しました。優勝こそ逃しましたが、男女ともすばらしい成績を残すことができました。

夏休み中や早朝の練習に100名に近い生徒が参加し、熱心に練習に取り組んだ成果が表れました。選手として出場した生徒、選手のサポートを頑張った生徒ともに、大きな拍手を送りたいと思います。



10日(木)は各学年とも行事を実施!

学習旅行(1学年)

台風による大雨の心配もありましたが、あまり影響を受けることなく、1学年が会津若松方面に学習旅行に行ってきました。6つの班に分かれて絵付けや菓子作りなどの体験活動を行った後、班別自主研修をし博物館見学を行いました。体験活動を行った店の人にも「話をよく聞く中学生ですね。」とお褒めの言葉もいただきました。

中学校に入学後、初めての学習旅行でしたが、どの班も協力し合っ

て活動し、楽しい思い出もたくさんできたようです。



職場体験(2学年)

市内の施設や事業所を中心に、244名の生徒たちが72の事業所に分かれて、職場体験を実施しました。働くことの喜びと大変さを感じる一日となりました。受け入れていただいた施設や事業所の皆様には、心より感謝申し上げます。



高校説明会(3学年)

県中地区内の県立高校と私立高校の19校から、校長先生や担当の先生方にお越しいただき、高校説明会を実施しました。3年生は真剣に説明に聞き入り、高校受験に向けての意識が高くなりました。



こころの窓

人間誰もが叱られることはいやなものです。しかし、叱られることにより成長することもたくさんあります。

一昔前には「近所に怖いおじさんがいて…」子どもたちの行いや遊びを注意してくれることもありましたが、今ではすっかりそのような時代ではなくなりました。もちろん学校や家庭で指導すべきことですが、十分に連携を図りながら指導にあたっていきたいものです。

機関誌「P H P」からの一編を紹介いたします。

真剣に叱られる

お互い人間、叱られるということは、あまり気持ちのよいものではない。自分に非があったと認めていても、叱られるということはやはりいやである。だから、叱られるよりも叱られない方を好みがちで、これは一つの人情である。

また叱る方にしても、あまり気持ちのよいものではない。うれしい思いはしない。だからできれば叱らないに越したことはないわけで、これもまた一つの人情といえよう。

しかし、人情と人情とがからみ合って、まあまあのおやむやにすぎ、叱りもしなければ叱られもしないということになったらどうなるか。神様ならいざ知らず、お互いに人間である。知らず知らずのうちに、ものの見方・考え方が甘くなり、そこに弱さともろさが生まれてくることになる。

もちろん、私情にかられてのそれはいけないけれども、ものの道理について真剣に叱る、また真剣に叱られるということは、人情を越えた人間としての一つの大事なつとめではあるまいか。叱られてこそ人間の真の値打ちが出てくるものである。叱り、叱られることにも、お互いに真剣でありたい。